

9 会計の決算を認定

歳入 82億2701万円 歳出 76億4766万円
歳入歳出差引残額 5億7935万円

本会議4日目の9月7日、町長より平成29年度の一般会計及び8特別会計等の歳入歳出決算が一括上程され、代表監査委員の決算報告が行われました。一般会計の決算額は、歳入45億7797万円に対し、歳出42億7992万円で、差引額は2億9805万円となり、特別委員会に付託されました。一方、8特別会計等の決算総額は、歳入36億4904万円に対し、歳出33億6774万円で、差引額は2億8130万円となりました。

9月13日には、議員6名と議長（オブザーバー）による一般会計決算審査特別委員会を開催し、町長のあいさつ後、副町長・教育長以下、参事・課長から係長職の職員が出席して、詳細に審査を行いました。

ここでは、一般会計決算審査特別委員会の主な審査概要をご紹介します。

質 機構改革で安全防災担当室長と定住少子化担当室長を配置したが、現在は総務課長と政策推進課長がそれぞれ室長を兼務しているが、どのように考えているか。

答（副町長）
防災や定住は重要なセクションであるが、本年度いろいろな事情があり、やむを得ず課長職を置け

質 機構改革で安全防災担当室長と定住少子化担当室長を配置したが、現在は総務課長と政策推進課長がそれぞれ室長を兼務しているが、どのように考えているか。

答（定住少子化担当室長）
ふるさと応援寄附金は1億円を超えた。返礼品

政策・方針

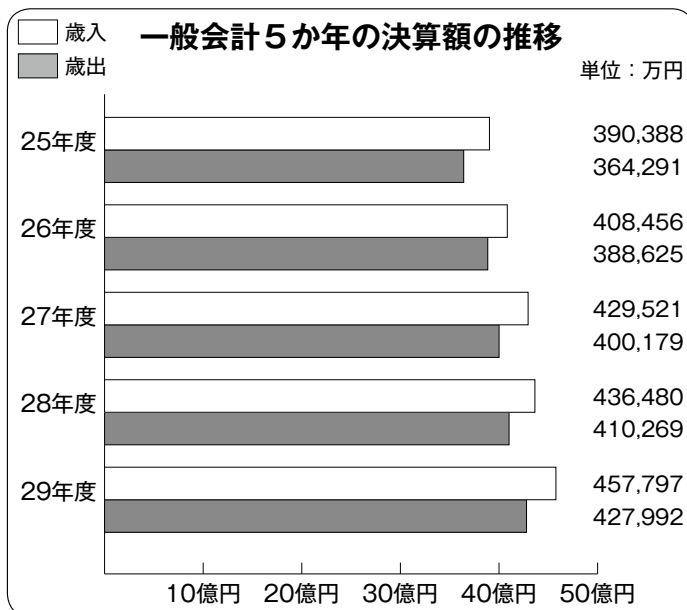
一般会計決算の主な質疑

平成30年 第3回定例会

会期 9月4日(火)～14日(金)

- 9/4 一般質問
利根川議員・井上議員 (P9)
田代議員・南雲議員 (P10)
石内議員・飯田議員 (P11)
- 9/5 一般質問
齋藤議員・鈴木議員 (P12)
大館議員 (P13)
- 9/6 議案審議
議案9件(条例・指定管理者・補正予算)
現地視察
- 9/7 議案審議等
認定9件(決算)
- 9/10 委員会審査
常任委員会3件(条例・指定管理者)
- 9/12 委員会審査
常任委員会2件(指定管理者)
- 9/13 委員会審査
特別委員会1件(決算)
- 9/14 議案審議等
委員会報告4件(条例・指定管理者、決算)、認定8件(決算)、報告2件、諸般報告等が行われ、閉会しました。

一般会計5か年の決算額の推移



質 人口減少や高齢化に伴って、税収や普通交付税の減少が見込まれるが、今後の財政計画や施策の考え方は、どうなっているか。

答（政策推進課）
総合計画の中に町に留まってもらう施策や子供を産み育てやすい環境を整える取り組み、民地や

は5品目が3割を超えているが、今後は国の方針に沿って見直していく。

質 人口減少や高齢化に伴って、税収や普通交付税の減少が見込まれるが、今後の財政計画や施策の考え方は、どうなっているか。

答（環境上下水道課）
町有財産を活用し住宅地の誘導等を進めていく。人口を確保し、町の魅力を継続的に創っていくかなければならない。地方創生交付金の活用、新たな財源や自主財源の確保を進めるため、財政シミュレーションを作っていく。

質 寄地区の生活排水処理事業計画は、どうなっているか。

答（環境上下水道課）
昨年の生活排水処理審